

会員各位

平成 27 年 1 月

矢作川環境技術研究会

会長 株式会社 大林組 名古屋支店

現場紹介、研究発表の募集について（依頼）

拝啓 新春の候 益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は本会の活動に格別のご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、本会は会員の皆さまが幅広く参画できる事業を推進しています。この中で、来る 6 月 3 日（水曜日）に名古屋で「平成 27 年度総会・公開研究発表会」を開催し、会員の“現場（活動事例）紹介”や“研究発表”などを行う予定です。

つきましては、準備として下記のとおり、会員の皆様から現場（活動事例）紹介の原稿及び研究発表への参加を募集いたします。お送り頂いた原稿は、現場紹介冊子にして配布し、また、本会のホームページに掲載したりします。また、公開研究発表会での研究発表は、原稿や申込書をお送りいただいた中から幹事会で選考してお願いする予定です。

時節柄ご多忙のことと存じますが、ご関係の皆様にご連絡・回覧くださいますよう宜しくお願い致します。

敬具

記

1. 募集対象

会員関係者（1 社あたり 2 件以内でお願いします。）

2. 現場（活動事例）紹介の募集内容

原稿の基本的書式は同封の用紙を参照ください。書式は同封の書式、又は当研究会のインターネット・ホームページ（“矢作川環境技術研究会”で検索）の“お知らせ”からダウンロード可能です。活動事例は、現場等における①仮設防災・汚濁防止対策、②環境に配慮した施工・環境活動、④環境対策・管理等に係る研究や工夫、苦労した内容で、矢作川流域に限りません。また、過去や継続中の事例でも結構です。参考になる写真や図表があれば添付してください。原稿の作成例は、既存の「現場紹介冊子」や「年報・水は生きている」をご覧ください。ページ数多い場合は調整させて頂く場合があります。

3. 研究発表への参加募集

同封の応募書に必要事項を記入してください。書式は当研究会のインターネット・ホームページの“お知らせ”からダウンロードも可能です。

4. 応募期限

平成 27 年 3 月 7 日（土曜日） ※発送が遅れる場合は事務局にご一報ください。

5. 送付先

本会事務局に下記宛の E-mail 若しくは郵送でお送りください。郵送の場合、現場紹介原稿は電子データ【CD など】でお願いいたします。

矢作川環境技術研究会 事務局 （担当：野田）

〒460-0022 名古屋市中区伊勢山 2-11-3 ㈱太陽機構内

TEL：052-339-0855, FAX：052-324-8182

E-mail：jimukyoku@yakanken.jp